



いつまでも住みたい 共に支えるまち

和泉北部地区ってこんなまち

● 相鉄線「いずみ野」駅周辺から三家・ひなた山地区に広がる、坂道が少なく住みやすい立地。

和泉川沿いは昔ながらの家並みが残り、懐かしさと新しい景色が馴染み、落ち着いたまちです。

● 「いずみ野地域ケアプラザ」や自治会館などを中心に、地域のつながりを大切にした活動が盛んです。

● 泉区は横浜市の中でも畑が多く、直売所も充実。自然に囲まれたのどかな雰囲気が魅力です。

● マンションや団地が多く、高齢の方も増えています。

(高齢化率37.5% 令和6年9月時点)
ひとり暮らしの方も安心して暮らせるよう、皆で支え合える居場所づくりが求められています。



健康 交流 参加

第4期計画では3つの柱に沿って様々な活動を展開しました



健康

健康体力測定会や、介護予防講座、合同パトロールを実施しました。



交流

敬老のつどい、特別養護老人ホーム「白寿荘」でのみかん狩り等の交流イベントや、ひとり暮らし高齢者訪問、年末たすけあいマスク配付等の見守り活動を展開しました。



参加

夏まつり、福祉バザー、いずみ野文化祭等の多世代を対象とした参加型イベントの他、子育てサロンや高齢者サロンを実施しました。

地域活動に関わる方や関係団体のみなさんと

こんな和泉北部地区になったらいいな!という話し合いをしました

健康 と 安全

- 地域での健康体操はこれからも必要
- 困った時に気軽に相談しあえるつながりが必要
- エレベーターがない集合住宅があり、外出・買物や通院のサポートが必要な人がいる。
- 地域活動に若い人も参加してもらえたらいいな!

参加 と 交流

- イベント参加のはじめの一步をふみ出しやすくする取組が必要
- 誰も一人にしないためのつながりが必要
- 年齢に関係なく色んな人が参加できるイベントがあったらいいな!

つながり と 支えあい

- 地域のイベントなどの情報を多くの住民に届けるにはどうしたらいいか?
- グループホームなどの福祉施設と地域が交流できる取組があったらいいな!
- 子どものアイデアを活かしたイベントに、ボランティアとして協力してもらえたらいいな!

【策定】

和泉北部地域福祉保健計画推進委員会
和泉北部連合自治会
和泉北部地区社会福祉協議会

【事務局】

泉区社会福祉協議会
いずみ野地域ケアプラザ
泉区役所福祉保健センター

TEL: 802-2150

TEL: 800-0322

TEL: 800-2433

FAX: 804-6042

FAX: 800-0324

FAX: 800-2516



第5期計画の目指す姿と取組



健康 と 安全 ～予防がつくる、からだもこころも元気なまち～

目指す姿

- ① つながりを大切にした健康づくりの取組を推進し、若い世代の参加により、多世代に広がっていきます。
- ② 高齢化に向けて、介護や認知症への理解を進めます。
- ③ 災害時に助け合える地域を目指し、互助・共助の意識啓発と関係機関・施設との協力体制を作ります。
- ④ 登下校の見守りを通じ、住民が挨拶をかわし、安心して暮らせるまちを目指します。

取組

- ① **健康づくり**／ラジオ体操、グラウンドゴルフ、ペタンク、ストレッチ等の体操教室、手洗い教室(小学校)、暮らしの保健室(ぴぐれっと)
- ② **認知症等への理解**／介護予防教室、認知症サポーター養成講座、車イス講座(地域ケアプラザや白寿荘と連携)等
- ③ **防災**／自治会町内会主催の防災講座・訓練・見回り活動、地域防災拠点を中心に関係機関・施設との連携強化
- ④ **防犯**／連合自治会主催合同パトロール、学援隊による登下校の見守り、自治会町内会主催の防犯講座・懇談会等



ストレッチわかば

参加 と 交流 ～理解から広がる、誰もが出かけたくなるまち～

目指す姿

- ① 地域行事やサロン等に気軽に参加でき、住民の垣根を超えた交流や、互いに支えあえる地域を目指します。
- ② 様々な世代が交流できるイベントを開催し、住民同士が理解しあえる機会を設けます。
- ③ 買い物や通院、趣味の活動など、いつまでも地域で自分らしい暮らしが実現できるよう、住民同士の送迎を支援します。

取組

- ① **外出の機会**／高齢者サロン、この指止まれ、お出かけカフェ等
- ② **世代間交流**／大運動会、いずみ野文化祭、いずみ野夏まつり、子ども神輿パレード、敬老のつどい(泉わくわく応援隊の参加)、福祉バザー、新春歩け歩け大会
- ③ **移動支援**／お出かけサポーター等



お出かけサポーター

つながり と 支えあい ～誰もがつながりあえるまち～

目指す姿

- ① 様々な世代にアプローチできるように情報発信をしていきます。
- ② 地域住民と福祉施設等との交流や自然なつながりを促進します。
- ③ 子育て世帯など多くの住民が地域活動に参加しやすくなるようにします。
- ④ 地域イベントに子どものアイデアを取り入れていきます。

取組

- ① **地域行事の周知**／回覧板と他の媒体を併用
- ② **福祉施設との交流**／住民と施設の交流イベント等
- ③ **多世代交流の場づくり**／交流サロンすこやか会、子育てサロンぽんた、わくわく農園(かけはし)、多世代食堂いずみ野キッチン、子ども向けイベントを通じて親世代も含めた交流等
- ④ **子どもの意見を反映したイベント**／学校やかけはしを通じてアイデアを募集等



いずみ野キッチン